

公募時期 (第一次～第三次)	申請団体名	所在地 (都道府県・市町村)	申請事業名	申請事業の内容
第一次	株式会社KING TOURISM JAPAN	宮崎県日南市	地元密着型観光事業	地域経済エコシステムの活性化を目指した観光事業。 自社保有の山丸ごと貸切宿泊施設をブランディングの起点とし、地元の事業者と連携した“エリア別特別体験”を付帯した高単価ツアーを統一ブランドで提供し、小さく強い経済圏を構築する。
第一次	株式会社SAKELOGY	大阪府大阪市	モバイル購入サービス「さけろじ商店」	試飲して美味しいと思った日本酒をその場でスマホで購入できるサービス。従来の種類免許では飲食店では飲むことはできても購入できず、小売店では購入することはできても飲むことはできなかった。さけろじ商店は購入をSAKELOGYのプラットフォーム経由とすることでこの問題をクリア。消費者は試飲して美味しいと思った日本酒をその場で購入することが可能となった。 ターゲットは飲食店、観光地の土産物屋、空港売店など。購入した日本酒は配送されるため、重たいボトルを持つことを敬遠して購入を見送っていた層を取り込むことも可能。
第一次	株式会社ポケットマルシェ	岩手県花巻市	関係人口創出事業	一次生産者と消費者を直接つなげるCtoCプラットフォーム「ポケットマルシェ」で培ったノウハウとシステムを活用し、ふるさと納税の仕組みを活用しながら生産者が所在する地域の自治体と連携して10万人を超える登録ユーザーを関係人口として定着させ、地域の持続的な活性化を図る。
第一次	株式会社Ridilover	東京都文京区	「大地の芸術祭」を活用した新たな地域エコシステム構築事業	新潟県十日町市越後妻有は、過疎・少子高齢化や農業従事者の減少により、里山の継続的な維持に課題を抱えている。そこで、潜在資源である「大地の芸術祭ブランド」・「田園風景・文化」を活かした新たな資金獲得や移住者の増加等を通じて、里山暮らしと経済的自立・安定を両立した地域エコシステムを構築に取り組む。長期的には、本事業をモデルケースとして普及展開し、地方を舞台に個人が主体的に関与できる社会の形成を目指す。
第一次	里山エナジー株式会社	熊本県阿蘇郡南阿蘇村	農村地帯における地域振興と温暖化防止を両立させるための木質バイオマス利活用促進事業	温泉施設や高齢者施設等に木質チップボイラーやコジェネ施設（熱電併給）を導入することで、これまで村外に流出していた光熱費が地域内にとどまるようにする。同時に、重油の使用量を減らすことで地球温暖化防止対策とする。原料となる木質チップの供給体制を整えることで森林の利用促進をはかり、持続可能な森林の維持管理を目指す。またカーボンオフセットやJクレジットに参画することで森林資源を価値化・可視化する。
第一次	特定非営利活動法人HELLOlife	大阪府大阪市	商業施設における人手不足解消に向けた『休眠人材価値化プロジェクト』	生産年齢人口の転出超過により、各産業での人手不足が加速している。しかしその一方で働きづらさを抱え、現在社会で活躍できず休眠状態となっている人材（休眠人材）は国内で約600万人存在する。本プロジェクトは、商業施設との協働により、就労困難な状況にある休眠人材を労働市場に最適配置することで価値化する。地方都市や未来の地方に起こりうる課題を解決する人材供給手法として確立・展開することで、日本経済全体の活性に寄与する。
第一次	ナオライ株式会社	広島県呉市	浄酎-PurifiedSpirit	浄酎-PurifiedSpiritの特許技術である、「低濁浄溜」の技術を、全国各地方の酒蔵や、有機農家の方々のために活かすこと。また、浄酎独自の「ビジネスモデル」を、彼らと共に協力し、構築していくことで、付加価値の高い酒造りの基盤と、一次産業との新しい繋がりを築くこと。そして、この事業に関わる事業者が、業界の垣根を超えて一体となり、新たな地域のあり方を共創していけるような仕組み作りを目指しています。
第一次	ファンファール株式会社	東京都港区	ゴミ回収ルート作成を自動化するSaaSサービス	非効率な配車表作成業務を弊社独自開発の配車アルゴリズムによって、作成にかかる時間を1/100以下に短縮。提供価値として、退職率の高い配車係の業務ストレスの低減。業務負荷の低減。配車効率を行います。
第一次	Renovater株式会社	京都府京田辺市	空き家等の築古物件を活用した住宅困難者への住宅供給事業	空き家は増加する一方、住宅を確保することが困難な世帯が増加しています。特に、単身高齢者・外国籍・生活保護・母子家庭世帯に関しては、その属性だけを理由に大家から物件提供を拒まれ、十分な住宅を確保できません。そこで当社は、空き家等の築古物件を低価格で買取り、快適に暮らせる必要機能に絞ったリフォームを行うことで、住宅確保困難者にも手が届く地域最安値の賃料で住宅を提供しています。

公募時期 (第一次～第三次)	申請団体名	所在地 (都道府県・市町村)	申請事業名	申請事業の内容
第二次	株式会社革靴をはいた猫	京都府京都市	休眠人材の活力を引き出すコミュニティ形成事業	京都を対象に「ひきこもり」を含む可能性を眠らせている若者〔休眠人材〕が、地域課題の解決に向かうプロジェクトを通じて成長するコミュニティを形成します。 コミュニティの活動はスマホアプリで可視化され、若者の活動を主軸に地域住民を広く巻き込みます。地域の店舗や企業に「地域の窓口」を提供して収益を生み出します。 休眠人材と地域課題が結びつくことで、人と課題の双方が可視化・価値化されるエコシステムを形成します。
第二次	株式会社観光まちづくり工房	大阪府大阪市	もの・ことづくりによる観光産業を通じた地域資源の循環システムの確立	大阪市のなんば・新今宮エリアにおいて、「もの」づくり（地域商社事業）と「こと」づくり（文化発信・人材育成事業）の2つの事業からなる「もの・ことづくりファクトリー事業」を推進し、対象地域に新たな観光産業を興し、定着させ、地域の課題（「外部環境の変化に左右されやすい主力産業」および「人口減少や貧困、所得格差の深刻化」）を解決して、地域に関わる全ての人々が地域おこしに参画するまちの実現を目指す。
第二次	株式会社ファーマン	山梨県北杜市	山梨県北杜市における地域廃校を活用した障がい者雇用支援型耕作放棄地活用事業	株式会社ファーマンでは、以前より農場での障がい者雇用や、同市長澤地区での企業支援による耕作放棄地維持管理事業「RE FARM プロジェクト」(※詳細は添付資料参照)を行ってきた。今回、同地区廃校の指定管理者になったこともあり、本事業では今までの取り組みを統合発展させた持続的な障がい者雇用型の耕作放棄地維持事業を行いたい。
第二次	グローバルデザインスクール株式会社	静岡県牧之原市	コミュニティスクール「ジュニアビレッジ」事業	教育格差をなくし、世界を舞台に活躍する地域発イノベーター人材が続々と生まれる社会を目指し、現在の「ジュニアビレッジ」「アグリアーツビジネス教育プログラム」を進化させ、地域教育のエコシステムを構築する。具体的には、どこにいても最先端が学べるオンライン学習コンテンツ、ICT教材、自立学習を支援する自習室機能をオントップした地域自立型スタディシアアラボ「ジュニアビレッジ」を水平展開・垂直展開する仕組みを作る。
第二次	COS KYOTO株式会社	京都府京都市	京都府内における地域の中小企業の若者雇用促進・定着支援を通じた地域の魅力向上事業	京都府内の中小企業にとって次世代人材不足は喫緊の課題となっており、その課題を解決するため、各自治体・学校等と協働し、地域に生まれ育った若者や学生が地元中小企業を知り、交流する場を増やしていくことで、将来の就職先として早い段階から魅力を感じる機会とするとともに、中小企業側にも採用・人材教育支援や横の交流促進を通じて定着率の向上を図っていくことで、地域の魅力向上および地域経済の好循環につなげていく。
第二次	SEKAI HOTEL 株式会社	大阪府大阪市	分散型まちごとホテル SEKAI HOTEL (セカイホテル)	地域事業者と連携しホテル運営を行い、地域住民・観光客、SEKAI HOTELの三者で新しいコミュニティを形成する。宿泊料金のうち1泊あたり200円を積立て、地域向けのイベント運営に充てるなど地域への還元も積極的に行う。SEKAI HOTEL、地域事業者、地域住民や自治体、地域金融機関などを巻き込むコレクティブインパクトの手法活用を実現。全国展開を目指している。
第二次	myProduct株式会社	東京都文京区	CRAFTRIP	提携する自治体に地域コーディネーターを常駐させ、地元の職人・農家・自営業者などを「ホスト」として発掘し、体験プランを共同で構築。自社が開発するWebサービスに登録した上で、当該地域に来る「ゲスト(観光客)」との、旅ナカでのマッチングを実現。ホストの、地元を盛り上げたい/より深く自分たちのモノづくりを伝えたい気持ちと、ゲストの、地域に奥深さに触れたい想いを繋ぐ。
第三次	愛東の暮らし・つながり創造会議	滋賀県東近江市	店舗再生を核にした持続可能な安心と活力ある地域づくり事業	少子高齢化と人口減少が顕著に進む愛東地区では、地域の活力が低下し、これまで家族や地域の中で解決されてきたことが対応できにくくなっており、暮らしにくさが一層増している。その象徴とも言うべき地区唯一の店舗が閉店されたことを契機に、これまで地域づくりに取り組んできた既存の団体や事業者が垣根を越え、地域課題を共有し、店舗再生を核にヒト・モノ・カネの地域循環を通して持続可能な安心の地域づくりに取り組む。
第三次	奄美ソーシャルビジネスオフィス合同会社	鹿児島県大島郡宇検村	ミャンマーと奄美に眠る糸芭蕉資源を利用したSDGs商品の開発事業	奄美群島にはかつて芭蕉布づくりに利用された糸芭蕉が散在しているが、今はほとんど利用されていない。またミャンマーにも糸芭蕉が自生しているものの利用は全くされていない。そこでミャンマーと連携し芭蕉繊維を利用した紡績糸を開発し今の時代にマッチしたおしゃれな観光商品開発を行うことにより、観光客が増え続ける奄美で奄美ウェアなどとして販売できるSDGs商品の開発を行う。なお、開発したSDGs商品は2025年の大阪・関西万博で扱われることも目指す。

公募時期 (第一次～第三次)	申請団体名	所在地 (都道府県・市町村)	申請事業名	申請事業の内容
第三次	一般財団法人KILTA	神奈川県横浜市	まちの風景をつくる地域共創学舎	地域コミュニティの弱体化を止め、地域の持続可能性を高めるため、地域での起業等、チャレンジ人材と協力してくれるサポート人材、特に潜在的な人材となっている女性が活躍できる機会をつくる。まずは空き家を地域資源と捉え、挑戦者・所有者・投資家をスムーズにつなげる。その後、地域に増えたチャレンジ人材とサポート人材を核に、地域課題をテーマに多様なセクターによる共創プロジェクトを持続的に生む仕組みづくりに挑戦。
第三次	一般財団法人地域・教育魅力化プラットフォーム	島根県松江市	みらいカレッジ	高校卒業後にも地元(島根県)に関わり続ける機会を提供することで、地域の次代を担う若者が地元への愛着を継続的に醸成し、人の流れが生まれるしくみづくりに関する関係人口を創出していく。 「卒業生コミュニティ」・「ソーシャルノベーター型人材育成プログラム」「課題解決型インターンシップ」の3つのサービスを提供し、島根県の地場企業からの協賛金をベースに運営を行う。
第三次	一般財団法人VISITはちのへ	青森県八戸市	地域マーケティングのデジタルイノベーション	地域サービス産業において遅れているデジタルイノベーション(DX)の推進により、生産性の向上と、来訪者数と消費単価の向上に伴う観光関連消費額の増加による地域経済の活性化、また、新型コロナウイルスの影響を見据え、マーケティングから地域のファン作りをベースにしたマーケティングに向けCRMの強化に取り組む。こうした地域マーケティングの仕組み作りを、域内システム構築と域内人材や事業者育成を両輪として、展開していく。
第三次	一般社団法人いなかパイプ	高知県高岡郡四万十町	「いなか」で活きる！ない人&ない会社&支援者のマッチングビジネス構築プロジェクト	「やりたいことがない」というような“ない人”と「担い手がない」というような農山漁村の“ない会社”と「そんな人々を支援したい」というような“支援者”が出会い、それぞれの個性が活かされることで、地域産業や集落を受け継いでいくことができる持続可能な“いなか”マッチングビジネスを構築する。そして、1人ひとりが自分らしく、生きがい・働きがいを持って、楽しく生きて、生きていける社会をつくることを目指す。
第三次	一般社団法人うごく街	東京都目黒区	「うごく街」プロジェクト	南アルプスの休眠農地や空き家、空き地などの遊休資産を活用し、宿泊施設、ワークスペース、コミュニティスペースなどの機能を持つ「モビリティハブ」、そこから派生する様々なアクティビティを包括する「うごく街」を創出し、それらを広く様々な人へ提供するサービス。それらを通じて、地方と都市の融合による新しい暮らし方が定着した社会を実現する。
第三次	一般社団法人Camp	福岡県朝倉市	杷木におけるソーシャルビジネスを展開する事業	過去、地域ごとに共助のコミュニティとして「結」があったが消滅してしまった。人口減少から始まり、多くの課題を抱える朝倉市杷木地域ではそのニーズは数え切れない。そこで、地域課題を「建築」「農業」「不動産」の3部門から事業化する。この事業に地域内外の住人と共同で取り組んでいくことで「現代版の結」づくりを目指すソーシャルビジネスとして実施していく。
第三次	一般社団法人Kukuru	沖縄県那覇市	地域であたり前の子育てができる社会の構築～障害のあるなしに関わらないインクルーシブ社会を目指して～	人工呼吸器など医療デバイスを常に必要とする、いわゆる医療的ケア児に対する理解を地域社会に促すキャンペーン展開を通じ、障がい児者が暮らしやすい地域社会の実現を目指す。
第三次	一般社団法人グランフィットネス阿南観光協会	徳島県阿南市	地域事業者が一体となり観光事業を通じて地域課題を解決するエコシステム構築事業	本事業は地域にある休眠資源を価値化・可視化し、本市において未だ確立していない新たな観光産業を地域の事業者の手によって創出し、多くの事業者が継続的に関与することができるエコシステムを構築していくことを目的としている。
第三次	一般社団法人TOCOL	岡山県岡山市	“命”と“地域経済”“学び”を守る「接触予防避難所対応・ITCキャンピングトレーラ」事業	頻発する自然災害と感染症との「複合災害」によって社会と経済に深刻な影響を与えています。避難所や地域、医療現場の安全・安心を確保することが急務です。本事業計画は、非常時の緊急対応と地域経済や学びを守る施策として、潜在的休眠資源である「空き地」を活用したキャンピングトレーラ接触予防避難所・緊急支援施設を開設。平常時は3密回避として観光、移動店舗、学習個室、イベントに活用し、地域経済の活性化を図ります。
第三次	一般社団法人燈	岩手県下閉伊郡田野畑村	電子地域通貨による鎮守の森SDGsベーシックインカムシステム開発と、中心拠点となる燈キッチンの建設・運営	志ある事業者の収入を下支えする共同体内独自の電子地域通貨経済システム「鎮守の森SDGsベーシックインカムシステム」の開発・実装と、その中心拠点となる「燈キッチン」の立ち上げ。第一次産業(農林水産)を主体とした休眠資源をフル起動し、人・仕事の生態系を再構築する。

公募時期 (第一次～第三次)	申請団体名	所在地 (都道府県・市町村)	申請事業名	申請事業の内容
第三次	一般社団法人ぶらっと西川（設立予定）	岡山県岡山市	西川エリアマネジメント事業	西川エリアは豊かな緑と水のロケーションを求めて多くのマンションが建ち並び人気の住宅エリアである。と同時に約630店の飲食店があり、長年隣接する両者の共存共栄が大きな課題となっている。さらに、新型コロナウイルスの影響により「新しい生活様式」が求められる中、賑わいづくりや経済活動による地域価値を高めながら、安心して外食を楽しみ暮らせるよう3本の事業柱を立ち上げ、西川エリアのマネジメントを行っていく。
第三次	一般社団法人ぶらん	大分県別府市	若者が輝くまち 佐伯	16歳以上の若者、ニート・引きこもり、障がい者等に対して、休眠資源となっている「廃校」「空き家」そして「大分県マリナルチャレンジャー」を活用し、住みやすいまちとなるためのソーシャルビジネスを目指す。
第三次	ASR共同事業体	愛知県一宮市	スポーツを通じた地方創生事業	共同事業体を構成する（一社）ASRあいち・（特非）エスピロッサをモデルケースに「持続可能な収益事業の確立」を始めとする団体事業のスタートアップから軌道化までのプロセスを具現化する。また本事業を通してSIIFのアドバイスを得ることにより、中間評価やコンプライアンス・ガバナンス体制などを適切に構築し、社会的に評価される組織および運用体制を築くことも目的とする。
第三次	オスベント株式会社	東京都目黒区	Minka Life	空き家の再開発を通じた持続可能な観光とコミュニティを提供する。日本の伝統家屋を活用した宿泊施設により、主に外国人観光客を誘致、さらに地元観光資源を紹介するポータルサイトなどによる情報発信及びコミュニティ形成サポートを行う。空き家再開発促進を目的とし、空き家に関する情報提供、リフォーム・運用計画を含む投資計画に関するコンサルティング、運用開始後の委託仲介を行う。
第三次	株式会社AiNest	宮城県仙台市	OpenVillage ノキスタ ～障がい者のための新しい雇用モデル～	・一般就労を目指す・継続する障がい者及び管理者支援 ・就労が難しいとされる重度障がい者の就労支援
第三次	株式会社AsMama	神奈川県横浜市	隣近所の「顔見知り」を見つけ、繋がり、生活を共助(シェア)する仕組みで、生活孤独者をなくし地域経済も活性する。	当社は「知人間共助」の仕組みづくりに10年を費やしてきたが、そもそも「生活を協力しあえる人がいない」と答える人が6割以上いる。子育て、介護、生活に孤軍奮闘し社会問題が後を絶たない中、隣近所の顔見知りと、第三者が身元を保証する近所の位置情報ベースで気軽に安心してつながり、繋がった途端相手と互いに情報を含む生活が提供・共有できる関係を築け、尚且つ本人の地域帰属アイデンティティを高めるサービスを構築する。
第三次	株式会社AFURIKA DOGS	京都府京都市	アフリカ布に織り込む京都の伝統技術	■小売事業 「トーゴ×京都」の布を使ったアパレル商品の販売（ファッション小物・雑貨など） ■個人向け体験型ファッション事業 「一着の服を放してつくる」プログラムを提供。お客さん自身がトーゴと京都を旅しながら、自分だけの一着の服をつくるツアーを企画。 ■企業向け体験型ファッション事業 アフリカ大陸や京都の職人工房を舞台に企業研修・人材育成プログラムを提供。現地での挑戦をとおしてチームメイトをソウルメイトにする。
第三次	株式会社おてつたび	東京都渋谷区	おてつたび～困りごとを通じて地域のファン創りを～	地方の短期的・季節的な人手不足で困る農家や旅館と、地域外の若者をマッチングするWEBサービス「おてつたび」 地方の労働力不足をキッカケに人が訪れる仕組みを提供し、関係人口の創出を目指す。
第三次	株式会社鶴林精舎	山梨県南巨摩郡身延町	みのぶ「自我寺参」プロジェクト～歴史的資源・地域資源を活用した寺町活性イノベーション～	"身延山から世界へ。みんながずっとしあわせな町をともにつくる"の事業コンセプトの元、身延山800年の歴史を未来へつなげるべく、門内玄関口を活性する「きつね町温泉プロジェクト」、観光情報発信拠点「ビジターセンター」、エリアに泊まる分散型宿坊システム「宿坊.com」の事業を通して、歩いて楽しい町・若者が挑戦できる町の実現と、地域・産官学連携、IUターン・移住促進を通じた地域コミュニティの活性化を図っていく。
第三次	株式会社グッドライフ多摩	東京都立川市	「地域にコミュニティを生み出し、活性化させる低コストの地域情報ポータルサイトの創出」事業とその普及	地域の情報ポータルサイトに、地域の自治体、住民、市民団体、企業などが自由に書き込み、活用できるソーシャルコミュニティ機能を装備し、地方でもカスタマイズでき、事業採算ベースのとれるサイトを構築。多摩地域でそのモデルを示し、全国の「地方」へ安価で配布し、コミュニケーション機能が低下し、まちが疲弊する自治体を活性化させる事業です。

公募時期 (第一次～第三次)	申請団体名	所在地 (都道府県・市町村)	申請事業名	申請事業の内容
第三次	株式会社コラボラネット	福岡県糸島市	地域共生型学習塾ランチ	7年かけてノウハウを蓄積してきた学習塾ランチの仕組みを活用し、よりコンパクトで、より参画しやすい学習塾のモデルを構築し、地域全体で地域の子どもの学びを支える仕組みをつくります。
第三次	株式会社里山の守人	徳島県三好郡東みよし町	里山の守人プロジェクトへの取組による地域経済の持続的発展の実現	自伐型林業の導入によって里山（広葉樹の森）を資源として再生させ、伝統的林業であるきのこの原木栽培や炭焼きを復興させるとともに、製材や木材加工、山菜や野草等の採集・加工、体験型観光提供や企業のCSR活動支援といった里山を利用した6次産業化の振興に取り組みます。これらの取組を通じて、地域に雇用の場を提供するとともに地域の伝統や文化の承継を実現し、よって、地域経済の持続的発展を実現します。
第三次	株式会社シェアウィング	東京都千代田区	お寺ステイ	「お寺」を自宅や職場に次ぐ『サードプレイス』として利活用し、お寺での宿泊（宿坊）、お寺ワーク（コワーキングスペース・シェアオフィス）、寺子屋、人材・組織開発プログラムの提供などを通じてメンタルヘルスの向上、生産性の向上に繋げ、地域人材力の活性化に貢献する。「お寺」が「第三の場＝サードプレイス」として有効であるという実証をもとに企業誘致を進めることで関係人口の増加、地方分散社会を実現する事業
第三次	株式会社Zehitomo	東京都千代田区	ローカルサービスプラットフォーム	簡単にプロと出会うことのできるプラットフォームを、より簡単に誰でも利用できるサービスに改善し、どこにいても様々なプロと出会い、誰でも最適なサービスを受けられる場とすること。また既存にとらわれない「仕事」を生み出す場として、生活する場を今まで以上に自由にすること。
第三次	株式会社 sonraku	岡山県英田郡西粟倉村	自然エネルギーを使った"自立・分散型エネルギー設備"による地域活性化ソーシャルビジネス	地域の森林資源（間伐材などの休眠資源）を有効に利活用することの出来る"自立・分散型エネルギー設備（欧州製の小型木質バイオマスコジェネ（熱電併給）設備）"を導入し、森林資源の好循環を生み出すとともに、日々の生活に必要な電力と熱エネルギーを地域に安定供給する。また生み出されるエネルギーを有効活用した様々な付帯事業の展開を通じて、地域に産業と雇用の創出を行うなど、地域の内部経済の循環に強いアクセルを踏む。
第三次	株式会社百笑の暮らし	石川県輪島市	local cultural delivery	石川県輪島市三井町と東京都墨田区において始まった関係人口づくりをモデルに、感度の高い事業者同士の信頼に基づくつながりをコーディネートすることで、暮らしの文化に触れる機会を商品、旅、場所、企画といった形で増やし、田舎と都市それぞれの持続可能な向上を図っていく。
第三次	株式会社ペンナーズ	福岡県福岡市	うみのうち事業～規格外魚と規格外野菜の加工品のD2C事業	流通の前段階で廃棄される魚やタダ同然の値段で取引される規格外魚を加工し、ミールキットとして個人宅にサブスクリプション方式でオンライン販売する事業。短中期的に規格外野菜の加工事業にも着手。
第三次	株式会社Portl	東京都渋谷区	有休船舶の利活用などによる海上観光サービスの提供を通じた、西日本での次世代ブルーエコノミー（海洋経済）の創出	東京・神奈川を中心に展開をはじめたPortl事業を関西（大阪・兵庫）、瀬戸内（広島、岡山、香川、愛媛）に展開する。瀬戸内海は海洋資源に恵まれ、インバウンドでも国内屈指のポテンシャルを誇ると考えている。展開にあたっては各地域の地方公共団体や事業会社との提携により、地域に特有の「遊び方」を定義し、地域経済への貢献を目指していく。
第三次	株式会社御蔵川	石川県七尾市	能登チャレンジコミュニティ化に向けた「ローカルビジネスラボ～TANOMOSHI」事業	人口減少と高齢化が著しく、里山里海の担い手確保が課題である能登（特に奥能登）において、事業実施団体から地元金融機関への非資金的支援スキルのノウハウ移転を行い、奥能登におけるまちづくり会社化を図る。具体的には、頼母子講というクラシカルな地域金融のしくみを用いて、イノベティブな能登の企業の経営革新をサポートすることで、地域内にチャレンジの連鎖が起きる「チャレンジコミュニティ」を形成する。
第三次	株式会社ミッドウエーンソフトウェアデザインズ	大阪府大阪市	休眠資源である、いちご農家の生産・販売技術の可視化による地域創生事業	活用する休眠資源は『農家の生産・販売技術』。この技術をシミュレーターで『プログラム化』することにより、休眠資源を可視化。シミュレーターの開発と専用圃場の開設および就農研修施設への技術移転により、高い営農スキルを持つ就農者創出を促進し、多くの人々に『技術を知ってもらい、承継すること』で休眠資源を再活性化、6次産業活性化による農家の所得向上及び後継者不足解消、就農人口増加により地方創生につなげる。

公募時期 (第一次～第三次)	申請団体名	所在地 (都道府県・市町村)	申請事業名	申請事業の内容
第三次	株式会社Rolling-C	山梨県甲府市	Social Vision Process within 山梨	山梨県最大のブランドであるブドウ栽培＆ワイン醸造という既存エコシステムと首都圏近郊の地の利を生かし、ウィークエンド・ワイナリー経営とブドウ・ボマース・パティシエ工房事業を行う。実際のプレイヤーは山梨県在住者ではなく、首都圏から来訪して体験・参画の方が主体となって地域活性を図る事業モデルである。製品化されたレア・ブランド・ワインやヘルシー食品を県外のアンテナショップで販売し事業を更に拡大する。
第三次	きら星株式会社	新潟県南魚沼郡湯沢町	暮らしごと	地方で働き・暮らす人を増やすための関係人口構築・移住支援サービス いきなりの地方への移住は移住希望者でもハードルが高く、また絶対数が少ない事が問題です。潜在的な移住希望者向けにイベントの開催、リゾートマンションなどのお試し移住・ワーケーションなどを通じ、湯沢町への関心・関係性を強め、移住に繋げる施策を行います。
第三次	宝牧舎株式会社	大分県別府市	荒廃農地を使用した自然放牧と母牛の牛肉販売プログラム	申請費用は牧場の新規開設、及びECサイトを中心とした牛肉販売事業運営のための費用として使用します。
第三次	特定非営利活動法人アイ・コラボレーション神戸	兵庫県神戸市	障害者事業家共創プロジェクト「Source for Accessibility」	障害者事業家共創プロジェクト「Source for Accessibility」は、全国の障害者就労支援事業に通う障害者に自立&企業に利益をもたらす自律的かつ持続的な仕組みを構築するものです。- 「ありのままの障害」を創造価値と捉え、ニーズ(原石)を発掘し、事業(宝石)化することで企業・世界にあらたしい価値をシェアします-
第三次	特定非営利活動法人九州バイオマスフォーラム	熊本県阿蘇市	阿蘇における再生可能エネルギー地産地消の仕組みづくり	再生可能エネルギーの電気と熱を自給自足・地産地消していくための手段として、地域新電力(阿蘇電力)の設立と、薪製造販売による再生エネルギー利用の普及を進める。
第三次	特定非営利活動法人近畿環境市民活動相互支援センター(エコネット近畿)	大阪府大阪市	環境視点で持続可能な地域を創る、長期実践的なコーディネーターの育成事業「コーディネーターファーム(風の人)」(仮称)	「課題解決をしたい人」を育成、「地域課題の現場」とのマッチング、サポートの3段階を通して、「地域課題解決」と「人材育成」を同時に行う、地域課題解決事業です。課題のある地域に、課題を複合的に解決できるコーディネーターとそのサポートをする当団体がかかわることで、地域の環境課題を解決の速度と解決率をあげます。また、長期的に社会課題解決に関わっていききたいという意思のある人材の実践的育成を行うことで、いち地域での、単発的な課題解決ではなく、長期的、広域的に持続可能な地域を創ることをめざします。
第三次	特定非営利活動法人グリーンズ	東京都千代田区	いかしあう経済プロジェクト	「いかしあう経済プロジェクト」は、日本全国に地域資源を最大限活かした持続可能な経済・社会を実現し、日本全体の持続可能性の向上を目指すプロジェクト。専門家とともに、地域での活動の体系化、様々なツールの開発提供、研修機会の提供から個別コンサルティングまでを、各地の有志チームに対して行う。5年で100地域の参加を目指し、全国事例と手法をまとめた書籍の発行、さらには全国フォーラムの実施を目指す。
第三次	特定非営利活動法人ケンパ・ラーニング・コミュニティ協会	東京都三鷹市	児童福祉人材地方留学奨学金制度	現在コロナ禍による経済環境の急激な変化のなかで、卒業年次にありながら修学が困難な状況にある福祉系学科に在籍する学生を支援する奨学金制度を創設し実施。これを将来的に給付型奨学金制度へ転換し、家庭の経済状況等に左右されず就学前教育・児童福祉分野での未来展望が持てる人材育成を目指し、都市から地方への就学を促す地方留学制度を支援します
第三次	特定非営利活動法人ささゆり	岐阜県可児郡御嵩町	「グループホームささゆり一番館あらかの」建設及び運営	当法人が運営する「障がい福祉サービス事業所あゆみ館」の利用者及び他の入所施設や地域で暮らし障害者が地域移行や自立した生活の場として、主に夜間の共同生活を営むべき住居を提供し日常生活上の援助を行う。
第三次	特定非営利活動法人達人塾ねっと	愛知県名古屋	コロナ後の小さな公共事業として安価な木造住宅耐震改修を～黒潮町での展開を全国で実現～	地震災害時の死因として最も多い古い木造住宅の倒壊を減らすには、安価で合理的な耐震改修技術を普及させることが不可欠である。建築士・大工に安価な耐震改修技術を伝授し、3密の避難所運営が困難なコロナ後の地域おこしとして住宅の耐震化を促進することで来たる巨大地震に備えることが本事業である。
第三次	特定非営利活動法人遠野山・里・暮らしネットワーク	岩手県遠野市	シビックプライドを軸にした遠野旅の産地直売所プロジェクト推進モデル事業	遠野(地域)に住んでいる人がまちに誇りをもつことを目指す。そのために日本型グリーン・ツーリズムのモデルとなる「中山間地域の人々の暮らしぶりを体感することが感動的であり、それこそが観光資源である」をコンセプトに旅のメニュー(体験、民泊等)を造成・販売し、運営組織の自立、住民や農業者、商業者等の生きがいや所得の向上等の地域の活性化につながるようなソーシャルビジネスのモデル造成とノウハウ移転を行う。

公募時期 (第一次～第三次)	申請団体名	所在地 (都道府県・市町村)	申請事業名	申請事業の内容
第三次	特定非営利活動法人リアスの森 応援隊	宮城県気仙沼市	自伐林業の活性化による中山間 地域の多面的機能増進事業	人材養成事業：放置された森林の間伐施業を進める人材を養成し、林業の担い手不足解消を図る。(移住者も含む) 二次林利用の活性化事業：地元産材の有効利用を促進するために、薪や炭などを作り販売する。 中山間地域の多面的機能の増進事業：中山間地域の保全を目的として、耕作放棄地へのアプローチ、生徒児童への環境教育、広くボランティア活動の輪を広げる。
第三次	特定非営利活動法人Local Life Design	宮城県牡鹿郡女川町	地域型ファンド機能を有するコ ワーキングスペース事業	地域の課題を数字から検討するデータブック事業を基軸にし、解決のための技術・サービスを所有する企業、人材などを誘致、課題の解決を図るコーディネート事業。その拠点としてコワーキングの整備、運営事業を行う。合わせて、誘致及び新事業の立ち上げを活発化するためのファンドの組成、及びその後の投資・運営活動を数年内に開始する予定としている。
第三次	認定特定非営利活動法人中部リ サイクル運動市民の会	愛知県名古屋市中	障がい者福祉団体との連携によ る不用品リユースシステム構築 事業	当会の不用品リユースの仕組みを基盤に、障がい者福祉団体と連携してチャリティーショップを拡大するビジネスモデルを構築する。当会がもつ物流システムや店舗運営ノウハウと、福祉団体もつ施設や労働力を組み合わせ、店舗の面的展開と障がい者の賃金向上を目指す。同時に、採算化に向け、受付寄付品と販売価格の適正化、物流・製品化・販売の効率性向上、店舗販売以外の販売経路開拓、顧客管理を通じた資金獲得に取り組む。
第三次	認定特定非営利活動法人つとい	滋賀県長浜市	もちつもたれつ100JOB	身近にある空き工場の再生、耕作放棄地の棚田3.2haの保全に取り組んでいる。「あいのに」と名付けた連畑を農のテーマパークとしての観光や6次産業で花蓮加工品の開発・販売を進める。
第三次	認定特定非営利活動法人 TeachForJapan	東京都港区	フェローシップ・プログラム	教育課題に対する高い解決意欲と能力を有した人材を独自に選考・研修し、自治体と連携の上、学校現場に2年間教員として赴任させるフェローシップ・プログラムを運営する。福岡県筑豊地区の世代的再生産の貧困連鎖構造を断ち切るために学びの格差を是正し、児童・生徒に対して質の高い教育を提供するだけでなく、教職員・保護者・地域住民を巻き込んだ変革を推進することで、地域が自律的に教育環境を向上させた仕組みを構築する。
第三次	認定特定非営利活動法人人と動 物の共生センター	岐阜県岐阜市	ペット後見事業 ーペットの力 で、高齢者が最期まで地域で健 康に生きる社会を目指してー	高齢者のペット飼育は、要介護度の悪化を防止し、自立した生活を営む意欲を高め、地域で最後まで生きると高齢者を増やし、地域の力を高める。しかし、高齢者のペット飼育は、入院や死亡で飼えなくなるリスクがある。本事業では万が一飼えなくなった時にも、ペットを保護し、新しい飼い主を見つけるサービスを提供することで、高齢者でも安心してペット飼育ができ、住み慣れた地域で心身共に最期まで健康に生きられる社会を目指す。
第三次	函館朝市協同組合連合会	北海道函館市	地域経済の活性化と社会保障費 の適正化を目指す高福連携ビジ ネスモデル「おでりハ」	「おでりハ」とは「おでかけりハビリ」の呼称で、高齢者や要支援・要介護などの援助が必要な方を中心に買い物や食事、レクリエーションを楽しんでいただく、即ち「おでかけそのものをリハビリとする取り組み」です。 朝市が地域の医療・福祉機関や行政機関等と連携し、高齢者が活動・運動・交流ができる環境を構築し、地域貢献・CSRの一環で実施しているプロジェクトです。
第三次	ハバタク株式会社	東京都千代田区	Share Village (ハバタク株式会 社の社内事業として運営してい た本事業を新会社として設立予 定)	遊休資産をローカルコモンズとした協同組合型のコミュニティの立ち上げ、メンバー募集、コミュニティ運営を支援するオンラインプラットフォーム(スマートフォンアプリ/Webサービス)の開発と運営
第三次	BCC株式会社	大阪府大阪市	大阪府域をフィールドとしたヘル スケアリビング・ラボの運営 事業	大阪府域においてのヘルスケアリビング・ラボ運営。地域の高齢者を対象として、フレイル予防につながる取組みをサポート。具体的には、フレイル予防につながる介護レクリエーションプログラムの提供、また介護レクリエーションプログラムの提供を担う人材を地域の高齢者、主婦などを対象として育成。またこうした活動をサポートするツールとしてスマートデバイスアプリを提供。
第三次	ふくしトラスト設立準備株式会 社	東京都中央区	高齢者・障害者の財産管理を軸 とする地域活性化のための福祉 型信託事業	高齢者・障害者を受益者とした信託スキームにより、生活資金確保や住み替え時等の不動産処分について当社が受託者としてリバースモーゲージ利用の窓口となることで、安定した生活の確保とともに、空き家対策・所有者不明土地対策として、早期に効果を生じさせる。 当社が信託財産である不動産の管理・処分を行うに際しては、その地域に合致した活性化に資するよう、行政と連携していく。

公募時期 (第一次～第三次)	申請団体名	所在地 (都道府県・市町村)	申請事業名	申請事業の内容
第三次	プランティオ株式会社	東京都渋谷区	都市部の遊休スペースの活用したIoTコミュニティファームの展開、及び大学生を中心とした「みんなで楽しく地域伝統野菜を育てるカルチャー」の育成	都市部のビルの屋上や空きテナント、空き家などの遊休資産を活用し、そこに当社のハード・ソフト両方のIoT技術を用いたコミュニティファームを展開し、都市部の大学生に無料開放することで、大学生を中心に地域飲食店を巻き込んだコミュニティを形成し、様々な場所で様々な人が地域伝統野菜を栽培し収穫し食すカルチャーをつくる(AaaS=Agriculture as a Service)。
第三次	Frich株式会社	東京都港区	P2P保険プラットフォーム	似たリスクを持つ人同士でグループを形成し、グループのメンバー同士でのコミュニケーションを通じて事故率を低減することで、従来保険に加入することができなかった人や、割高な保険料を支払っていた人が、適切な保障に適切な保険料で加入できるプラットフォームを提供する。
第三次	森商工会議所	北海道茅部郡森町	『もりまちの杜 もりっ子育成地域活性化事業』	地場産業における若手労働力確保に向け、現存保育施設では未対応の時間帯での保育の提供と、乳児からの受入れをする保育施設「キッズスペース・もりっ子(仮称)」(定員10名)を開設する。また、将来の森町を担う人財育成のため、全児童に教育機会の平等が確保されるよう放課後児童クラブ(定員30名)「もりっ子の寺子屋(仮称)」を展開。子ども食堂の計画を進める外部団体と協働し多世代交流による健全な子どもの育成を目指す。
第三次	有限会社CR-ASSIST	大阪府大阪市	人/物/場をシェアする街のローカルコモンズ・再構築プロジェクト	天王寺からひと駅南、阿倍野区昭和町において、「街のローカルコモンズの再構築」を目指す。コワーキングスペースCLIPを拠点として、デザイナー、イラストレーター、映像作家、コピーライター、プランナーなど様々なクリエイティブな人材が集い、ファボラボ、カフェ、レストラン、住居、様々な要素が職食住近接にプロフェッショナルな協働作業ができる環境を構築、街に仕事を生み出せる拠点を都市に構築する。
第三次	有限会社ソーイ	静岡県沼津市	麹発酵による地域資源のアップサイクル(再資源化)事業	創業以来廃棄物という考え方を一切持たず、製造工程のどの過程でも全てを土に還せる食品および食品材料の開発製造をしてきました。食品産業の大量生産・大量消費で食品廃棄物とされていた材料を直近数年の開発で発酵技術による再資源化の方法が実験室レベルで成功したことを活かして、地域活性化のために資源の再利用化を目的とした事業展開をします。具体的には食品廃棄物の回収、発酵、資源化製品の販売からゴミ削減をします。
第三次	RadarLab株式会社	東京都中央区	Radar-z(レーダーゼット)	言いづらい、言えなかった問題を顕在化させる VoiceUP のPF(プラットフォーム)とそこから生まれる稀有なビッグデータを力に社会を変えるアクションを行うロケーションベースのセーフティコミュニティ。プロトタイプとして、痴漢レーダーをフックに、街中の被害(痴漢、盗撮、暴力、暴言、虐待)、災害後の困ったと助けたいのコミュニティ、インフラの不都合(道路陥没、不法投棄、施設の不備など)と、ロケーションベースにこれまで可視化されて来なかった不条理不都合の可視化と、それをエンパワーする仕組みを提供。